

請願 陳情

6月定例会では、請願3件を新たに受理し、5件を採択、3件を不採択、1件の取り下げを承認し、5件を継続審査としました。陳情については、2件を新たに受理し、全議員及び執行機関に陳情書の写しを配付しました。

採択した請願の要旨は次のとおりです。なお、意見書の提出を伴う請願2件については、意見書欄に掲載してあります。

花小金井駅北口の住宅市街地整備総合支援事業にかかわる旧東部市民センター市民広場周辺の整備計画 (請願)

花小金井駅北口にある旧東部市民センター市民広場は、人々の憩いの場、遊び場として長年たくさんの人々に親しまれてきました。しかし、北口の整備計画の中で市民広場は閉鎖され、現在は仮設駐車場をつくるために工事中です。そして3年後には、市民広場の木々は奪われ、そこに6.5mという幅の道路をつくり、駐車場になるといわれています。

これからの小平のまちづくりをともに考え、つくり上げる一員として、この計画を見直していただきたく、次の事項についてお願いいたします。

- 1 緑豊かな住環境を維持する



仮設自転車駐車場(旧東部市民センター市民広場)

十二小通りの安全対策及び都市計画画道路建設 (請願)

東小川橋の改修、青梅街道から立川通りまでの道路の開通以降、十二小通りの交通量が急増し、児童の通学はもとより、住民の生活自体が大変危険なものになってきています。

幸いなことに、まだ大きな事故につながっていませんが、このままの状態が続くならば、住民の生命にかかわる重大な事故が発生する可能性が大きいと言

式等による道路建設(十二小通り)を交通安全に十分考慮して行ってください。

請願者 小平市小川町一丁目 小平第十二小学校東自治会 藤沢孝文 外59人



小平第十二小学校正門前

小平市立障害者福祉センターの事業及び設備の改善の願 (請願)

障害者福祉センターの緊急一時の宿泊や入浴室は、ここ数年ほとんど利用されない状況で今日に至っています。

緊急一時の宿泊においては、原則的には昼間のみの利用に限られているのが現状です。

また、親の高齢化などにより、家族の入浴介助も困難になり、入浴室利用の希望も多く出ていますが、身体障害者が利用するに現状のままでは不都合です。以上の理由により、次の事項についてお願いいたします。

- 1 重度の身体障害者の介護が

める意見書」を提出したにもかかわらず、イラクへの自衛隊派遣を強行しました。

イラクでは全土で戦闘状態が続いており、自衛隊に対し武力攻撃が行われる危険性も生まれています。

日本が行うべきことは、自衛隊によるものではなく、平和的なイラクへの人道復興支援です。

よって本市議会は、政府に対し、イラクからの自衛隊の撤退と、新たな派遣の中止を求めるとともに、米英主導の占領支配から国連中心の復興支援に枠組みを変更し、そのもとでイラク国民に速やかに主権を返還するための外交努力を強く求めるものです。

内閣総理大臣、外務大臣、防衛庁長官あて

（仮称）安楽寺小平玉川上水苑建設計画に関する意見書

小平市上水新町二丁目（仮称）安楽寺小平玉川上水苑とする墓地建設の標識が設置されました。この建設予定地は住宅地に隣接しており、東京都景観条例に基づき玉川上水景観基本軸の定める範囲内にあります。また、その大部分が第2種風致地区の範囲内にあることから、ここに建設される構造物は、緑豊かな自然環境との調和が強く求められています。

したがって、こうした場所に墓地計画が認められるようなことになれば、今後の都市計画、まちづくりに支障が生じるおそれがあります。

よって本市議会は、墓地等の構造設備及び管理の基準等に関する条例の許可、運用、取り扱いは、周辺住民の意向を十分に反映するよう強く要望いたします。

東京都知事あて

ハツ場ダム建設の見直しを求める意見書

国土交通省は、平成15年11月にハツ場ダムの事業費を、全国最大となる4千6百億円に引き上げることで関係都県知事に意見照会を行いました。

ハツ場ダムは、東京都、埼玉県、千葉県、茨城県、群馬県への都市用水の供給を主目的として約50年前に計画されたものです。

これまで、多摩地域の住民は、地下水利用や雨水利用、また下水のリサイクル等を行い、地域の資源と水循環を重視してきました。ところがハツ場ダム計画は、こうした市民と行政の努力にもかかわらず貴重な地下水の利用を危うくさせ、ダム建設事業費倍増による大きな財政負担を生み出そうとしています。

よって本市議会は、ハツ場ダム建設について人口、水需要な

地方分権を確立するための真の三位一体改革の実現を求める意見書

平成16年度における国の予算編成は三位一体改革の名のもとに、市町村の財政運営の基幹財源である地方交付税等の地方一般財源の大幅な削減が行われましたが、これは地方公共団体の財政運営の実情を踏まえたものとなっており、誠に遺憾です。

よって本市議会は、政府に対して2年目を迎える三位一体改革が地方分権の理念に基づいた真の地方分権改革となるよう、以下の点についてその実現を強く要望いたします。

- 1 地方交付税制度については、財源保障及び財源調整の両機能を堅持し、地方の実情等を十分踏まえ、その所要総額を確保すること。
- 2 税源移譲については、平成17年度において基幹税による3兆円規模の税源移譲を先行決定し、実施すること。
- 3 国庫補助負担金については、国の責任を後退させないよう地方分権の理念に沿った廃止、縮減を行うとともに、地域の実態を踏まえ、単なる地方公共団体への負担転嫁は絶対に行わないこと。
- 4 三位一体改革に当たっては、全体像と工程表を早急に示し、地方公共団体の意向を十分に尊重し、財政運営に支障が生ずることがないように対処すること。

内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣あて

意見書

6月定例会では、議員提出議案の可決により、4件の意見書を関係機関へ送付しました。(要旨掲載)

政府は、本市議会在がさきに「イラクに自衛隊を派遣すること」に反対し基本計画の撤回を求め

この社会・経済的变化や環境保全の原則を踏まえて、十分な見直しを行うことを求めます。

内閣総理大臣、国土交通大臣あて

今後の市議会の日程 (予定)

開会時刻は原則として午前9時、場所は市役所7階

8月23日(月)	総務委員会 請願・陳情締め切り(午前中)
8月24日(火)	生活文教委員会
8月25日(水)	厚生委員会
8月26日(木)	建設委員会
9月 6日(月)	9月定例会本会議(初日)
9月 7日(火)	9月定例会本会議(代表質問)
9月 8日(水)	9月定例会本会議(一般質問)
9月 9日(木)	9月定例会本会議(一般質問)
9月10日(金)	9月定例会本会議(一般質問)
9月14日(火)	総務委員会
9月15日(水)	生活文教委員会
9月16日(木)	厚生委員会 請願・陳情締め切り(午前中)
9月17日(金)	建設委員会
9月21日(火)	都市基盤整備調査特別委員会
9月30日(木)	9月定例会本会議(最終日)

委員会の記録もホームページでご覧いただけます

平成16年6月から、小平市ホームページで、本会議会議録に続き、常任委員会などの委員会記録(平成11年5月以降分)もご覧いただけるようになりました。ご利用ください。

ホームページアドレスは、下記欄外をご覧ください。

議場見学

《小学校3年生》

- 6月17日 学園東小60人
- 6月18日 七小150人
- 6月25日 十一小113人

ていただけるように、わかりやすい紙面づくりに努めています。お気づきの点がありましたら、議会事務局にお寄せください。



あどがき

木々の緑もまぶしく、いよいよ夏本番を迎え、市民の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

6月定例会では、一般質問やさまざまな議案について、活発な議論が行われました。

議会への関心と親しみを深め

〒187 8701 小平市小川町二丁目 1333番地
議会編集委員会
小平市議会事務局
☎042(346)9566
042(346)9567